

令和4年度 エクスカーション参加団体募集のお知らせ

公益社団法人 土木学会 中部支部

1. 概要

土木学会中部支部では、小中高等学校の教職員及び理工系学生団体らが自ら土木に関する見学先を選定のうえ、行程を作成し実行する体験型見学会（エクスカーション）に対し、費用の補助・計画の支援を行っています。

この機会を積極的に活用していただき、エクスカーションがより充実した成果となるよう、奮ってご応募いただきますようお願いいたします。

2. 目的・ねらい

小中高等学校の教職員を対象としたエクスカーションでは、防災をはじめとした土木の役割、大切さ、重要性などを学び、学校での教育に役立ててもらいます。

理工系学生団体を対象としたエクスカーションでは、防災をはじめとした土木の役割、大切さ、重要性などを学ぶとともに、得た知識を今後のキャリアに活かすことが目的です。

なお、エクスカーションは、教職員の研修会・勉強会や、大学の授業・ゼミとしても活用いただけます。

3. 応募要領

(1) 応募方法と条件

○ 応募方法

別添応募様式に記入の上、郵送または E-mail でお申し込みください。

○ 条件

① 対象者

- ・小中高等学校の教職員団体
- ・理工系学部の学生
- ・教員養成系学部の学生

② 募集団体数及び参加人数：1団体（15名～40名程度）

③ 開催時期：2022年8月～11月

(2) 土木学会支援内容

○ 金額支援

- ・バス代・施設入館料等 上限20万円
- ※上限以内であっても、昼食代は実費負担

○ 調整支援

- ・旅行会社（バス会社）との調整
- ・土木関連施設の先方との調整

※土木関連施設以外の施設は、応募者側で調整をお願いします。

(3) 応募締め切り

令和4年2月25日（金）

(4) 選考・通知

土木学会中部支部にて選考します。

選考に当たっては、これまでの参加状況（参加回数、参加年度等）や目的、コース内容を参考にします。

結果は、3月中旬頃、連絡先にお知らせいたします。

4. 申込先、問い合わせ先

公益社団法人 土木学会 中部支部
 〒460-0008 名古屋市中区栄 2-9-26 ポーラビル内
 TEL : 052-222-3705
 E-mail : jsce758@quartz.ocn.ne.jp

【参考】過去の事例

○過去見学先例

- ・中川運河散策、リンナイ旧部品センター、岡谷鋼機倉庫、露橋水処理センター
- ・東海北陸自動車道4車線化事業現場見学と白川郷散策等
 (日本一高い橋脚の鷺見橋他)
- ・美濃市の土木遺産と東海環状関広見トンネル工事現場の見学
- ・伊勢湾水理環境実験センター(長大水槽による津波、波浪実験や液状化実験)及び蒲郡港浚渫工事現場の見学

○一日コース行程例

時間	行程
8:20	JR 岐阜駅前 信長ゆめ広場 長良川スポーツプラザ
8:30	各集合場所(発)
9:40~9:45	休憩(東海北陸道 ぎふ大和 PA)
10:10~10:40	東海北陸道四車線化事業(岐阜県郡上市) <small>わしみばし</small> 鷺見橋(日本一の高橋脚、PC橋)  
11:20~12:05	東海北陸道四車線化事業(岐阜県高山市) <small>みおご</small> 三尾河橋(鋼橋) <small>ひばかりだいら</small> (白計平橋(鋼橋)、スゲ畑 <small>ばた</small> トンネル)  
12:50~13:50	高山市内散策 昼食(各自)
14:50~15:50	白川郷散策、合掌造り見学、であい橋
16:40~16:50	休憩(東海北陸道 ひるがの高原 SA)
18:20	JR 岐阜駅(着)・解散